




令和3年 9月13日

加賀市議会議長  
中谷喜英様

議員名 林 俊昭 

## 文書質問書

私は、加賀市議会基本条例第9条第4項に基づく文書質問をいたしたく、提出します。

### 記

#### 1. 質問項目

大聖寺駅の無人化について

- (1) 駅舎の市への譲渡時期について
- (2) JR側の検討過程について
- (3) 利用者の安全確保について
- (4) 人員配置について

※詳細は、別紙のとおり

#### 2. 質問理由及び趣旨

9月9日の総務経済委員会で、当局から報告があった大聖寺駅の無人化について、詳細説明を文書で求めるものである。

#### 3. 質問に関する資料の請求の有無及びその理由

特になし

「14日以内の回答を希望する場合の希望期日及び理由」

・希望期日            日以内

・理由

## 突然の大聖寺駅無人化についての説明を求める

先の総務経済委員会において、来月から大聖寺駅が無人化される旨JR側から連絡があったと、スマートシティ課から口頭での報告があり、翌日新聞報道もなされたところであります。

具体的には、改札業務がなくなるとともに、「みどりの窓口」も廃止され、券売機での販売のみとなるとのことであります。

大聖寺駅の無人化は、JRの方針としては決まっていたとはいえ、その時期は未定でありました。それが、なぜ突然、来月からの無人化が決まったのか理解ができず、非常に困惑しているところであります。

さる7月臨時会において、「大聖寺駅再生事業」の補正予算が可決され、市が駅舎の譲渡を受けた後、駅舎の改修を行い、来年度から有人での管理運営が行われるものと承知しています。

しかし、来月から無人化されれば、大聖寺駅は最低半年間は無人駅となり、この期間に改修工事が行われれば、利用者の安全確保は誰が行うことになるのでしょうか。

未だ駅舎の市への譲渡は行われていないようであり、市の拙速な事業化が、逆にJRによる大聖寺駅無人化を早めることにつながったのではないかと、考えざるを得ないのであります。

このような状況を踏まえ、市当局においては、

- ① 駅舎の市への譲渡はいつ行われるのか？
- ② 突然の無人化は、JR内部でどのような検討過程を経て、いつ決定されたのか？
- ③ 市による管理運営がなされるまでの間、誰が、どのように利用者の安全を確保するのか？
- ④ 駅舎改修が完了するまでの間、市として、利用者の安全確保のための人員を配置する予定はあるのか？

について早急に確認・検討し、あらゆる手段で市民や利用者にしつかりと説明することで、来月以降も安心して大聖寺駅を利用できる環境を作るよう、併せて求めるものであります。